



東北ブロック



発行人

支部長 葛西 龍樹 (福島県立医科大学)

事務局

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1 番地

TEL 024-547-1515 FAX 024-547-1516

mail:comfam@fmu.ac.jp

ニュースレター No.15 (2017.03)

第 5 回 宮城プライマリ・ケア研究会

日時：2017年1月14日(土) 14:30~18:00 会場：TKP 仙台カンファランスセンター 3F

内容：

1. 専攻医によるポートフォリオ発表
2. 専門医によるポートフォリオ発表
3. 講演「頭痛について」泉病院院長 長谷部誠先生

共催：「コンダクター型総合診療医」養成プログラム

後援：東北大学病院 総合地域医療教育支援部後援

※日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医更新単位 (3 単位) 日本プライマリ・ケア連合学会 認定薬剤師研修講座 (2 単位)
日本医師会生涯教育講座認定単位 (3 単位)

65名の参加。次回開催は、7月8日(土) 予定です。

公開シンポジウム「これからの地域包括ケアと総合診療医への期待」



日 時：2017年2月4日(土) 13:00~17:00

会 場：仙台国際センター 会議棟 2 階
展示・レセプションホール「桜1」

対 象：医療関係者、行政関係者、福祉関係者、
学生、一般市民 (定員 250 名)

主 催：東北大学大学院医学系研究科、東北大学病院

後 援：宮城県、仙台市、宮城県医師会、仙台市医師会、
東北医科薬科大学、宮城県ケアマネジャー協会

基調講演 (演者：西先生、座長：石井正教授)

おもなプログラム (敬称略)：

基調講演 1：「我が国の目指す医療のあり方と医学教育、そして医療人育成」(40分+質疑5分)

演 者：西 裕志 (文部科学省高等教育局医学教育課 技術参与)

基調講演 2：「地域包括ケアの推進にあたり求められる総合診療専門医の役割」(40分+質疑5分)

演 者：有賀 徹 (独立行政法人 労働者健康安全機構・理事長)

パネルディスカッション

1. 「被災地「石巻市」での地域包括ケアの推進に関わって」 守屋 克浩 (石巻市健康部次長)

2. 「地域包括ケアにおいて地域の中核病院の総合診療医に期待される役割」 小幡 篤 (みちのく総合診療医学センター長)

3. 「予防！それが一番大事！！」 佐々木 直英 (登米市立上沼診療所長)

4. 「医師会の立場から見た地域包括ケアや総合診療医のあり方について」 佐藤 和宏 (宮城県医師会副会長)

5. 「要介護高齢者の介護生活を支える時に総合診療医に期待すること」 小湊 純一 (宮城県ケアマネジャー協会理事・事務局長)

総合討論

コメント:

2 題の基調講演、立場の異なる 5 人のパネリストによるプレゼンテーションののち、総合討論では座長、演者、会場の方々と活発な議論を展開し、地域包括ケアおよび総合診療医への関心が寄せられた。当日は医師、看護師、行政、医療職、学生、一般市民など 172 名が参加された。

- ※日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医更新単位：3 単位
- 日本プライマリ・ケア連合学会 認定薬剤師研修講座：2 単位
- 日本医師会生涯教育講座認定単位 3.5 単位 (カリキュラムコード：12. 地域医療、13. 医療と介護および福祉の連携)

(文責：黒田 仁 (東北大学病院 総合地域医療教育支援部))

せん妄マネジメント研修会



井上真一郎先生による実践的な講義



モデル症例を用いたワークショップ

- 講師：井上 真一郎 助教 (岡山大学病院 精神科神経科)
- 時：2017 年 2 月 19 日(日) ①9:30~12:00 ②13:00~16:05
- 会場：石巻赤十字病院 会議室
- 対象：①病院職員(定員 50 名)、②在宅医療介護従事者(定員 50 名)
- 主催：東北大学『コンダクター型総合診療医』養成プログラム
- 後援：石巻赤十字病院、東北大学病院 精神科リエゾンチーム、東北大学 災害科学国際研究所災害精神医学分野
- 内容：

岡山大学病院において、せん妄対策チームを立ち上げ、多職種によるせん妄の予防活動を含む取り組みを進めておられる同院精神科神経科 井上真一郎先生を講師にお迎えし、せん妄患者さんのケアについて動画を交えながら実践的で非常に明らかな講義を聴き、モデル症例を用いたグループワークでは、熱心に議論・発表を行った。

当日は①20 名、②10 名の医師、看護師、ケアマネジャー、ケースワーカーが県内外から参加された。今回は、広報や時期の都合から参加者が少なかったが、再度開催の期待が高く来年度の開催を検討している。

- ※ 日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医更新単位：①2 単位 ②2.5 単位
- 日本プライマリ・ケア連合学会 認定薬剤師研修講座：①1 単位 ②1 単位
- 日本医師会生涯教育講座認定単位：
 - ①2 単位 (カリキュラムコード：10. チーム医療、29. 認知能の障害)
 - ②2 単位 (カリキュラムコード：29. 認知能の障害、30. 在宅医療)

(文責：黒田 仁 (東北大学病院 総合地域医療教育支援部))

これからのイベント

ぜひご参加下さい！

【日本プライマリ・ケア連合学会東北ブロック支部 第7回学術集会について】

主催者：日本プライマリ・ケア連合学会 東北ブロック支部

共催者：岩手県立病院医学会 総合診療分科会

後援依頼団体：岩手県医師会，岩手県歯科医師会，岩手県薬剤師会，岩手県病院薬剤師会，岩手県看護協会，
岩手県理学療法士会，岩手県作業療法士会，岩手県言語聴覚士会，岩手県栄養士会，岩手県歯科衛生士会，
岩手県社会福祉協議会（いずれも予定）

開催期間：平成29年9月9日（土）～9月10日（日）

開催場所：岩手県立中央病院 大ホール他

会長：遠藤秀彦（岩手県立中部病院）

学会テーマ：『みちのくの地でジェネラリストが果たすべきミッション』

－先進と伝統の融合、総合と専門の融合－

プログラム概要：

第1日目（9/9）

シンポジウム1 「東北のジェネラリスト育成における現状と課題」

シンポジウム2 「これからの地域包括ケアとジェネラリストへの期待」

第2日目（9/10）

ワークショップ1 「ポートフォリオ発表会（仮題）」

ワークショップ2 「褥瘡の診断と治療そして予防のために（仮題）」

ワークショップ3 「ポリファーマシーの弊害に立ち向かう（仮題）」

一般演題（症例報告，総合診療，家庭医療，プライマリ・ケアに関する発表）

その他

総合診療専門医プログラムのポスター掲示

市民公開講座

「住み慣れた地域で暮らし続けるために－総合診療医のミッション－」（仮題）

講師：大阪医科大学総合診療科 教授 鈴木富雄先生

実行委員長：下沖 収（岩手県立千厩病院）

連絡先：〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字草井沢 32-1，

TEL 0191-53-2101, FAX0191-52-3478 ,E-mail : shimooki036@nifty.com